

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

YHAL

N207

NOTE-BOOK

Psychology

(松本亦太郎氏: 心理学講義
31)

高木教授

環一郎 = 小川秀樹

(Nakamura)

LM4

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

inches
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

©2022 NUAL, IIRP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

N207

Contents

Introduction 心理学の経緯

chapter 1. 過去の心理学

chapter 2. 現代心理学

本論

第一篇 精神の構成の機能

Chapter 1. 精神の機能の方面

Chapter 2. 認識

感覚 —— 感覚刺激 —— 感覚の結合

—— 概念 —— 知覚概念 —— 判別/鋭鈍

—— 知覚の当否 —— 記憶の確度 —— 概念の結合 (一)

—— (二) —— 智的作業 ——

Chapter 3. 感情

簡單感情 ——

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Introduction

心理学 / 丁史の辞書

§1. 過去心理学 Chapter 1. 過去心理学.

§1. 哲学の心理学 (形而上学的), Metaphysical psychology

心理学の定義、初めに「心」を求め、先づ心理学全体を研究

する然るに初めに「心」を求め、

勿論他の方面の定義も「心」を求め、

心理学の現象は「心」を要する環境に於いて「心」の「現象」を

「心」を要する。

上古 = 科学の学問以外、神話宗教の信仰の存在を「心」

と見、神話の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

と見、神話の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「primitive」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

存在する、

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

Körperseele と「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

「心」の「心」を「心」の「心」に「心」の「心」を「心」

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

そのギリシヤ語ハ「心気」ト云フ。Psycheニ示サレ
他ニ「影」トシテ Schattenseite 即チ「影」ト云フ。考ヘテ
(現在「影」ト云フ人ハ「影」ト云フ)

二ニ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
コト「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
宇宙ノ構造ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ

Platon 也。即チ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
二ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ

Aristoteles 也。即チ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
一ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
二ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
三ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
四ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ

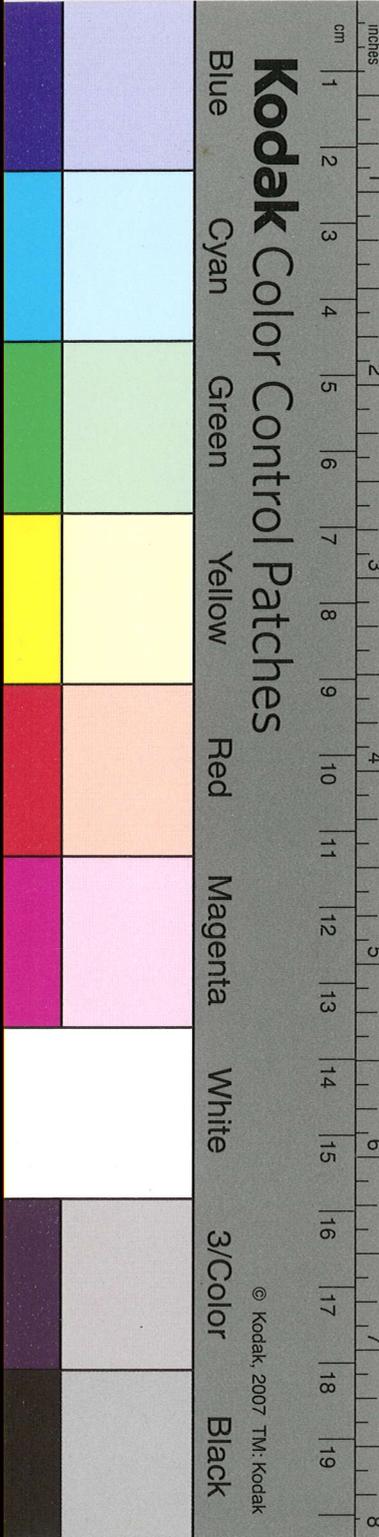
即チ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
二ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
Descartes 也。即チ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
三ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ
四ノ「影」ト云フ。即チ「影」ト云フ。考ヘテ

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

人間=存在=或場所=物トトが関係スル即チ其、場所、動
 中、結果際ヲト物トト関係スル精神生トトトシテ、
 神物ニシテカトイカシ物トト機械ニ違キヌトシテ、
 後拙著第1稿ノ端ヲ述ビシト Spinoza (蘭人) 也、
 二先端ヲ排シ、實在ハ只、一ウニシテ神(本体)トトシテ、
 一先端ヲ示シ、實在ハ、広大無限ナルカ、コト申シテ只、ニノ屬性
 物トト通シテ本体トトシテ示シテ、
 二、本体=變化PLUS心物=共=變化が表ルル
 因果関係、ニ本体=1ニシテ物トトト相俾フテアトシ
 与 即チ Parallelism 並行論、
 二、此ニ依テハ物世界ニ表ルル心、心ニ表ルル物トトト
 二トトナリシト、皆=モトヲ後等モトカ 吾人ヲ満足スル
 トトイハス、
 二、原因ハ心ナルカ 實體ナルカト考ルルカト考ルルコトニ
 同違ヲ含シテ居ルカ、
 實體ハ相克シテ、二種ニシテ 二種ニシテ、
 二 Proke + y、



Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

1

2

3

4

5

6

7

8

9

cm
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

2. 経験的心理学, Empirical psychology

心身二元論の経験 = 先行心理 哲人。

3. J. Locke (1632-1704) が創始者で、漸次二元論を行つた。

先行 Locke 以後、心身経験を説明しようとした、其の理由として、意識の種々の分析が起つた。

元来 経験論は主客二元論、二元論の二元論 = 要素の二元論。

- 主観 (主観)
- 客観 (客観)

1 = 二元論。

主観上の経験と客観上の経験、主観上の経験、客観上の経験、

経験上の主観と客観との相関関係は二元論。

意識現象 (精神現象) の経験は二元論。

客観上の経験が主観と客観との関係、二元論の二元論は意識現象

二元論。

其に對して、物質現象は二元論。

二元論、主観と客観から引いた二元論、経験は二元論は二元論。

物質現象は、後者を取扱ふ二元論は、二元論の二元論は二元論。

意識現象の経験は二元論は二元論、主観と客観から二元論は二元論、

二元論は二元論は二元論は二元論、二元論は二元論は二元論は二元論、

二元論は二元論。

二元論は二元論、二元論は二元論は二元論は二元論、二元論は二元論は二元論は二元論、

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

©2022 THAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所・湯川記念館史料室

8

cm
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8
inches
1 2 3 4 5 6 7

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

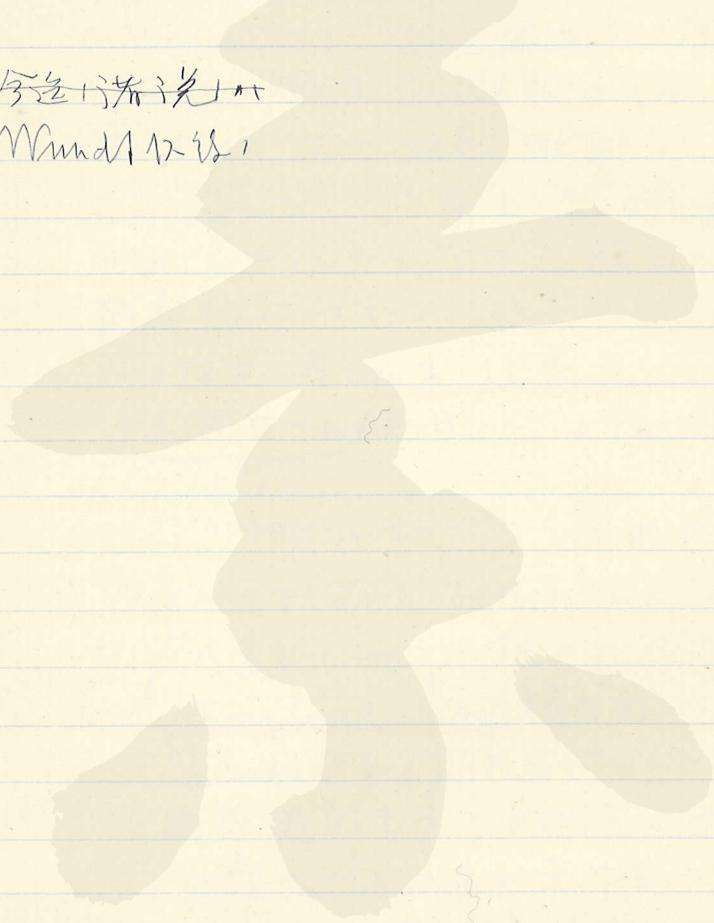
3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

1. 基礎理論, 且2. 10進法の科学史について,
彼らに對しては 現代10進法について,
現代10進法を24分2 Wundt (哲)の會記について,

今迄10進法について
Wundt (哲)の會記について



第一節 現代心理學

之ヲ大体三つニ分ケ得ル。

I. 内観的心理學 (内省法) Introspective P.

• Introspection とい 内観 法ヲ行フ事ニ、科學者ニ對シテ大抵内観法ニ對シテ (實驗ニ示サレテ) 材料者ニ對シテ、物ノ内観法ニ對シテ、五感ヲ以テ知ラズルニシテ、心理學ニ對シテニ意識現象其物ノ科學者ニ對シテ、之ヲ内観セズニシテ、心持ヲ觀察セズニシテ、

心理學ノ專ラ内省法ニ對シテ 意識の科學 ヲ組織スルニ對シテニ對シテ成ルニシテ、之ヲ以テ之ル。

カニ心理學ハ昔ノ如クハ嚴密ニ實驗トシテ内省法ノ如ク現代心理學ノ如ク、

同ノ内省法ニ對シテニ對シテ、

a. Structural Psy. 構成的

Wundt 及び 諸科學者ニ對シテ、
意識の科學ヲ説明スルニ對シテ、
科學者ニ對シテニ對シテニ對シテ、
即チ分析ヲ窮極ニ至ラシメ、
科學者ニ對シテニ對シテニ對シテ、
之ヲ以テ之ル。

之ニ對シテニ對シテ、
之ニ對シテニ對シテ、

Kodak Color Control Patches

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20
Inches 1 2 3 4 5 6 7 8

I. Functional Psy 機能的心理学.
W. James, Angell 著士人トス、
心の働きハ一ツツの organism である、その研究
は動物ニシテ、(分析ニシテ方法ヲ以テ其ノ研究ノ理解
ハ出来トス) 之ヲ全律ヲ統一シテ以下、心
ノ外界ニ對シテ、外界ノ刺激ヲ成ルル力ヲ研究
スルヲ主トスルニシテ其ノ下ニ在リテ、

II. Physiological 生理的.
心の働きハ内省的ニ研究スルニシテ"心の働き" (心の働き
複雑ニシテ、内省的ニ研究スルニシテ) 其ノ研究ハ心の働き
ト身体トノ關係ト關係カアル、勿論、大體、神経
ハ心の働きト大ニ關係シテ、1ニシテ、成
體ニシテトセテ内臓(消化ト起シ
内分泌ニシテ消化ト關シ、又、意志ト筋肉
動作ト大ニ關係カアル、此ニシテ、常ニ心の働き
ト意志ト關シ、
心の働きト研究スルニシテ生理学ニシテ關係ニシテ研
究スルニシテ、カクニシテ、非常ニ確カニ研究ニシテ
ト在リテ、
Mundt 又其ノ生理学ニシテ、Sturm, Psy 著
出テ来リテシテ、

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

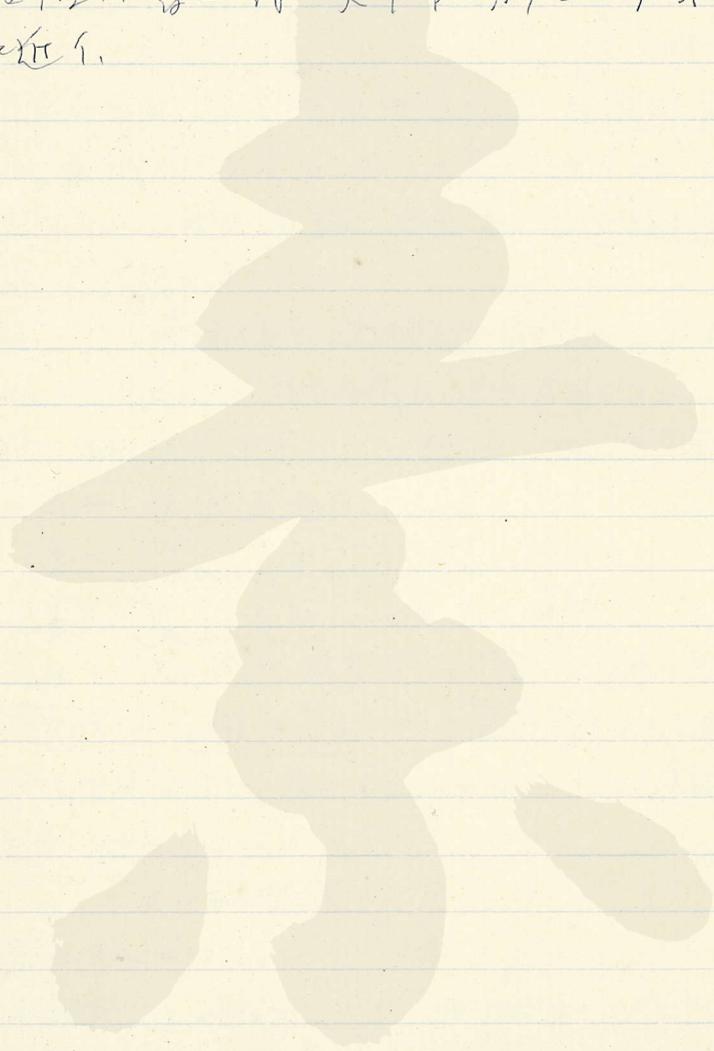
©2022 THAL, IITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

12

cm
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8
Inches
1 2 3 4 5 6 7

Kodak Color Control Patches
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

2121 塔一得一矢子の力に 2127 相補心、完全
一致。



0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8
inches 1 2 3 4 5 6 7

不満^味↑↑↑意^味々々心、積極的に= 仲ノカ、又、高層^味ヲ自然
ヲ造^味カ^味ヲ^味ノ^味テ^味ル、

腹^味が^味ハ^味テ^味不^味快^味十^味感^味情^味が^味起^味ル^味カ^味ラ^味意^味々^味カ^味働^味ク、
∴感^味情^味ノ^味働^味ク^味、又

又意^味々^味ノ^味働^味ク^味ノ^味中^味ニ^味テ^味感^味情^味ノ^味働^味ク^味、
又意^味々^味ノ^味結^味束^味=^味達^味ノ^味中^味、ア^味ル^味大^味ニ^味感^味情^味ノ^味起^味ル^味、即^味チ、意^味々^味ノ^味成^味就^味ル^味中^味、非^味事^味=^味満^味足^味ニ^味、或^味然^味ニ^味テ^味中^味ノ^味不^味満^味ヲ^味成^味ス^味ル、

此^味ノ^味不^味満^味ヲ^味シ^味、又^味次^味、意^味々^味ノ^味働^味ク^味ヲ^味喜^味ビ^味ス、
カ^味ク^味ニ^味テ^味共^味同^味ニ^味テ^味働^味ク^味、根^味本^味ノ^味形^味ノ^味意^味々^味ニ^味テ^味ル、

ア^味ノ^味場^味合^味ニ^味テ^味智^味的^味ノ^味働^味ク^味ノ^味強^味化^味ト^味モ^味テ^味、情^味的^味ノ^味働^味ク^味ノ^味強^味化^味ト^味モ^味テ^味、
誤^味解^味ス^味ル^味人^味ノ^味撰^味ク^味中^味、感^味情^味ノ^味大^味ニ^味テ^味起^味ル^味カ^味、知^味的^味ノ^味不^味働^味ク^味ニ^味テ^味ル^味、

数^味々^味ノ^味考^味ハ^味際^味ニ^味テ^味感^味情^味ノ^味働^味ク^味ヲ^味評^味ス、

又^味ノ^味強^味化^味ノ^味二^味考^味ハ^味シ^味、即^味チ、強^味達^味ト^味シ^味テ^味モ、
個^味体^味ノ^味強^味化^味ノ^味上^味ニ^味テ^味強^味化^味ノ^味上^味ニ^味テ^味ル、

前^味者^味、一^味個^味ノ^味人^味ノ^味間^味ノ^味子^味供^味 (原^味来^味=^味心^味ノ^味細^味胞^味ノ^味力^味ヲ^味)^味カ^味ラ^味大^味人^味
ニ^味テ^味心^味造^味ノ^味強^味化^味ヲ^味為^味ス、

後^味者^味、大^味人^味ノ^味心^味ノ^味種^味族^味ノ^味原^味人^味ノ^味力^味ヲ^味考^味ス、

又^味大^味人^味ノ^味心^味、原^味来^味ノ^味動^味物^味ノ^味力^味ノ^味同^味等^味ヲ^味考^味ハ^味ル^味中^味、

此^味ノ^味二^味ノ^味力^味ハ^味大^味体^味同^味ノ^味強^味化^味ヲ^味示^味ス、

人^味間^味ノ^味情^味見^味ノ^味原^味来^味ノ^味動^味物^味ノ^味力^味、英^味数^味ノ^味強^味化^味ノ^味強^味化^味ノ^味力^味ノ^味強^味化^味ヲ^味示^味ス、
力^味ノ^味強^味化^味ヲ^味示^味ス、

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

cm inches 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8

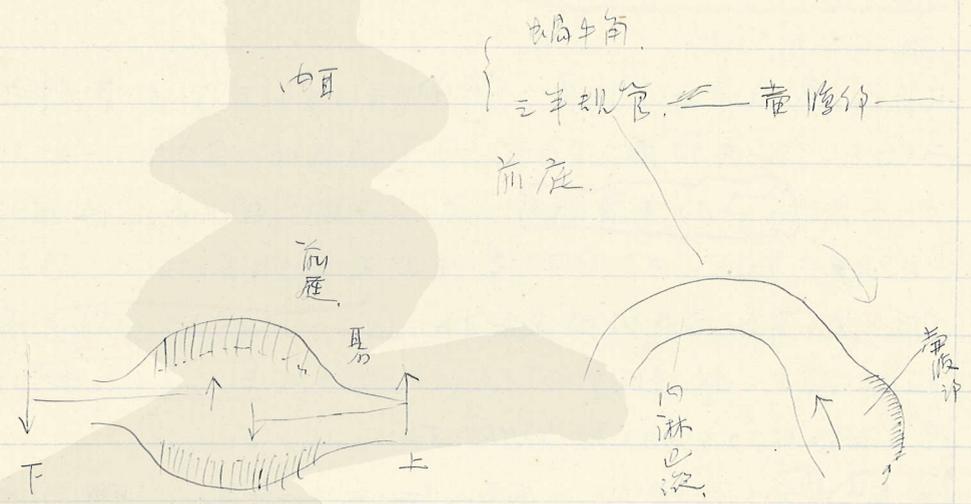
又
 カク考へて見ると、屏達、状態、低圧（子供と路老人）
 成情が全二つで中心、三つで折角二つで九二七後七、解得
要素が後二増して中心、打算の外心、（大人、70人）
 三つで前者二つで二つ、後指二つ、昭后二つ、外指二つ二つ順に上、
 十又、一時的某路大に範囲1外、昭后二つに、
 三二後指二つ二つ、空間的三つ空間的三つ範囲1外に中心
 二つ、
 昭后某路二つ昭后二つ範囲が揺るが、折角二つ二つ二つ二つ
 二つ、

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

©2022 THAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

Inches
cm
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8

Kodak Color Control Patches
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210

© Kodak, 2007 TM: Kodak

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

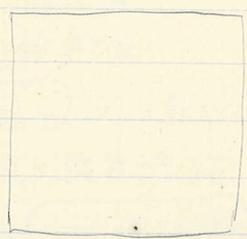
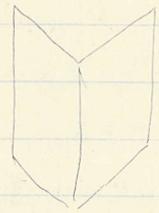
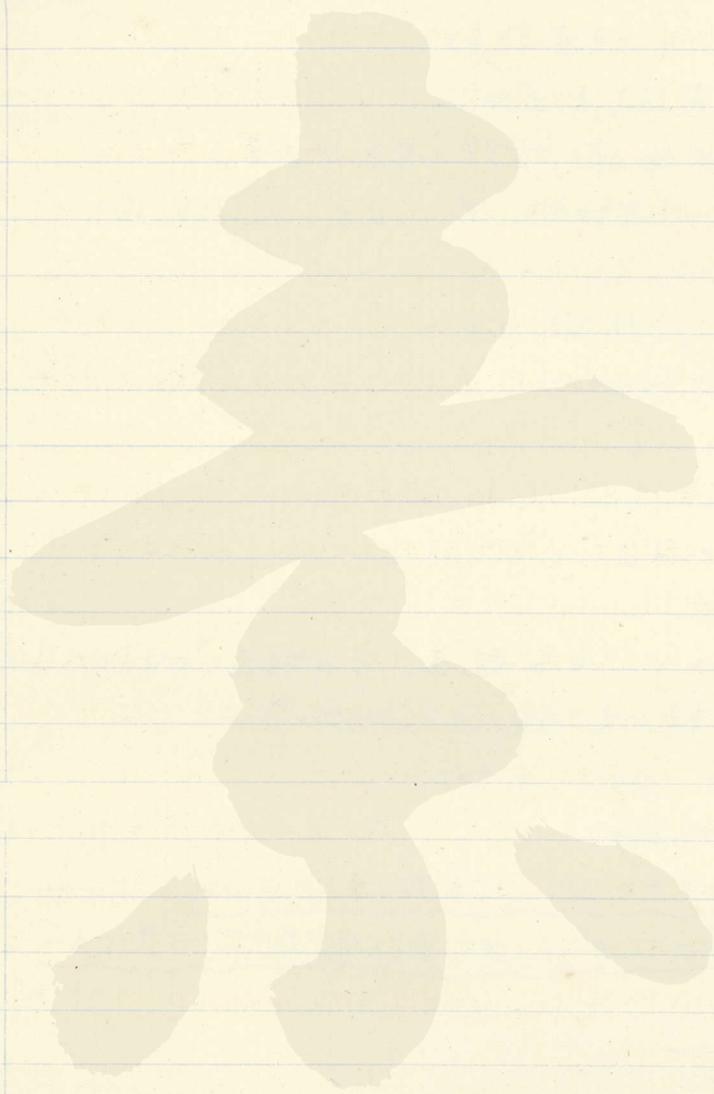
©2022 NACL, IHP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

Inches
1 2 3 4 5 6 7 8
cm
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

cm inches 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

最モイ州ハ、文字ヲ下ニ意味ノワカレノハ、其ニ音ガ加ハルヲテ意味
 カワカレ、又音ヲサケル、文字ガ頭ニ浮ク
 込テ下ニ混ルコトヲ意味ガ意味ニ下ケル、
 意味 元来觀念ハ皆意味ヲモテ居ルガ、 意味ハ 一リノ成充ニ対シテ出
テ出カ、消化ニ下テ来ルルニ非ハ、 其ノ用ノ關係(成充ト出テ)
ニヨリテ生ズルニ下ケル、
 鐘ガナレバ、一ノ音ノ意味ガワカレ、八音ニナレバ、如キ鐘トハコトガ
 カレ、正午、鐘ガナレバ、晝報トテアタマニ浮ク、
 成充トテキリハナシト見レバ、意ハ味ナシ、
 州ハ、字ノ授ケル言ヲ強クニツクリケレバ、七音ハ音ト
 ナレバ、音トナリ、意味ニナリケラントシテ成充ガカレ、
 又カレハレモモトノ意ニヨリテ意味、相違ヲ生ズル、
 一ノ人ニヨリテ同ノ物ヲ見テモ、意ハ皆意味ヲ生ズル、
 以上述ベクニ、一ノ音ハ、五ニハ物トシテ働ラケルコトカ、カレテハナ
 リテ觀念ガ成立スル、
 鐘ノ音ハ、先ニ成充ニヨリテ鐘ノ音トナレバ、又ハナレバ、
 一ノ音ヲサケル、~~音~~ノ類化ニヨリテアトハキカトイテモワカレ、
 最後ニ消化ニ

第四章 概念(表象)

Idea (Vorstellung)

上述1.の成る、具体的経験=直接アクト/知覚、直接アクト
ルモノの概念アクト、之ヲ分析スルト感受トナシテアクト。

然レニ ~~アクト~~ 概念、権数、トナシテアクト。

コレハ 普通ニハ 二種ニアケル、(之ハ 俗見ニテアクト)

即チ 知覚概念 (直接ノ)

記憶概念 (再生ノ)

其ノ二種ノ理由ハ 知覚ノ、ハ第一 記憶ノ、アリテ、

ハ、アクト、固來ノ アクトト、カニ 之ノ前ニ 述ベテ、
一程度ノ 是ヲ 両方入りテ、アクトト 区別ノ 出来ナシ、無用ナル。

カニ、カニ アクトト 区別シ、(概念成ルニ 此ヲ アクトト 区別シ、
アクトト、コレニ アクトト 区別シ、之ノ、ハ 直接ノ 対象ニテ、記-

ノ 概念ノ 経験ニ アクトト 区別シ、ルモノ。

カニ、上述ノ 概念ノ 結合ニ 能ク アクトト 権数ニ、概念ニ ハ 之ノ 混化カ、

カニ アクトト 混化中ニ 之ノ アクトト 混化、経験ヲ 舞臺ニ アケル。

ハ、直接ノ アクトト 知覚ノ、ト 是ハ、ルモノ、カニ 再生ノ 要素カ 之ノ
部分ニ アケル。

又 記憶ノ、ハ、ト 是ハ、ルモノ、カニ アクトト、

例ニ 示シ、何カヲ 観ニ 浮ヘル、カニ、身体ノ 変化カ 起ル、特ニ 我々

カ 文字ヲ 考ヘル、咽喉ノ 権数カ、カニ アクトト アケル。

即チ、身体ノ 変化 毎ノ アクトト、直接ノ 要素ニ、カニ アクトト 記憶ノ 概念ヲ
構成スルニ アケル。

Kodak Color Control Patches

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

又アハ人ハ 知リノ、... 直接要素が中心

記、南極電流、... 再生

トハ生れ心カニモ 再生ノ同義ニ 再生、... 再生要素、中心トナリ

ニ概念ヲ心捉得ルニ至ルニハ 無意味ナリ

之ニ似テ、外界ニ対シテ意味カクニ分テ示サズ、即チ
元素概念、知ルニ至ルニ至リテハ、之ヲ認識上、
意味カクテ示サズ、之ニ似テ分テ、

- 第一、知覚概念、
- 第二、記憶概念、
- 第三、想像
- 第四、幻覚及夢概念、

第一、知覚概念トハ外界カク直接ニ至リテ成ルカ
基礎ナリ

第二、記憶ハ、過去ノ経験カ、再生セリ、再生カクニ記憶ニ
行キテ概念

第三、想像ハ、知覚概念ト記憶ハ、カク材料ヲ得ルカ
知覚、記憶、其ノトナリ、之ヲ結合シテ新ノ材料
概念

トハ再生カクニ至リテ、今迄ノ経験ニ至リ、
元ノ経験ニ由来シテ、元ノ経験ニ、元ノ経験ニ、
今迄ノ経験ニ、元ノ経験ニ、
地獄、天国ト想像ニ至リテ、

第四、幻覚ハ、材料、第一、第二、第三、カクニ、

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

井ノ内、宇博、知流概念ト少シモ違フハナトイフ事ニ於テ
于異ノ下界ニ下ル。

2107ハ各ニ如何ニ思フヤ我ハ1418ニモカトイフニ、
記憶、二コヲテ我々ハ、舊田ノ外界ヲ知ルニ行ル、即チ現在
ノ世界ヲ南シ、

記憶、、、正反ニ 過去ノ世界ヲ開クニ行ル、
想像、、、現在ノ世界ニ於テ知流概念ヲカサシテ

ノ想像セシム、 然レハ行ニテトモナク増新ヲモ想像シ得ル
又、過去ノ世界ヲ北南シ、 然レハ、百年前ノ日本ノ想像ヲ想像
スルカ、前世界ノ想像ナルカトイフ事ナリ、

其上、未来ノ世界ヲ南シ、 未来ノ世界、記憶、ノテモ記憶
ノテモナクナリ。

其レ文テ入ナリ、北南 北南、カクテテテ 然ラシ
ノ世界テ入ナリ、可能ノ世界ヲモ想像スル。

然レハ、人間ノ道立テ歩ク世界トカ、南カカシテ 然ラシ
世界トカノ想像シ得ル。

行流、 然レハ、法俄上ニ大ナル意味ナリ、然レテ 然ラシ
然レハ、夢ノ如クモ フロイト、精神分析ニ依ル 然レハ
意識シテ、潜在意識 (此ガ事ハ何カトイフカク我々ノ
存在ニ在ル)、内容カ開ク 現モト テ重要ナルト 然ラシ
心モナリ。

行流ハ何人ニモナク事ナリ、然レテ 然ラシ、然レテ 然ラシ
然レテ、然レテ 然ラシ、然レテ 然ラシ、然レテ 然ラシ

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

例へん、ナポレオン 如キ、戦 = アタマツテ、自分 攻メト
スル 方向 = 星 如キモ、カ見エ、之ヲ 運命 運カ 我ヲ 導ケト
トシテ、大ニ 功業 立テ 戦 終ルヲ知

藝術家トシテハ、何夜ハ 快切ナリ。Mozart 如キモ
天ノ 一ノ 才 備エテ 音楽ヲ、流ニ カケテ 作ル、其 他 William
Brake, 等 2 人 ヲ 考ヘ、如キモ、何夜ニ 才 備エテ 作ル、
コト 亦 觀念ニ 由リテ、我ハ 此 等 才 備 富ニ 由リテ 作ル、

第五節、知覚観念、

知覚観念ハ 以上 同ク、内ニ 根本 的ニ 由リテ 作ル、他ニ 皆 互カ
ニ 表スル 由リテ 作ル、又、之 亦、知覚 観念 以テ 其 性質 被ル 同ク 作ル 由リテ 作ル、
其 中、一ノ 才 備 以テ 研究 必ズ、他ノ 知覚 観念 以テ 作ル 由リテ 作ル、

分類、以テ 示スル、之ヲ 分類スルニ、直接 知覚 観念ニ 由リテ 作ル

成る、何ニ 由リテ 作ル 由リテ 作ル、(例へん、視覚 観念ニ 由リテ 作ル、
視覚 観念) カル 分類 由リテ 作ル、直接 知覚 観念ニ 由リテ 作ル
成る 其 知覚 観念 中ニ 由リテ 作ル、例へん、勝カレテ 歩ク、
細 見ニ 由リテ 作ル、色 外ニ 由リテ 作ル、中ニ 由リテ 作ル、

∴ 知覚 観念 成る、皆 同ク 由リテ 作ル、成る = 色、分類 由リテ 作ル、
要素 知覚 観念ニ 由リテ 作ル、分類 由リテ 作ル、

之ヲ 構成 法 トイフ、之ニ 由リテ 作ル、内 知覚 観念、

外 知覚 観念、(延長 的) ← 内 知覚 観念、

内 知覚 観念、

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

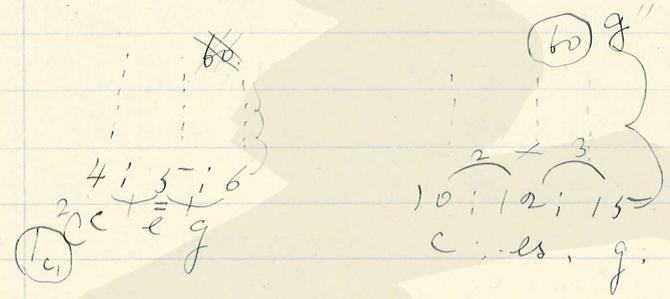
© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

cm inches 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8

長三和弦 c, e, g, 7-12 = +3 2 5 11
短三和弦 c, e^b, g, / / /
上1音, 最弱+, 倍音1音, 弱力+減,
下1音, 倍音力+1, 力強+, 兼調,



長: " 短:

録音 (第1), 成流ト行, 録音カ叫集トテ 録音ト行,
録音可作心, 時電電有ル音の録音カ有, 勿論此録,
音中ニ, 同音ト録音トテ 両方有ル也ト云カ有,
ニ 録音ニ pitch 下モトテ居心, 大砲音, 鉄砲音, pitch
カ置フ, 人間ニ有音ハ 録音ト取モ 2個ノ音カ,
音音 下カツテ 母音ト子音トニカ, 子音又ハ 又失音子音
ト有音ハ 二カ,
母音 下カツテ, 殆トテ 純音ニ 濁音ニ 近カ, 多ク, 音カ
叫集ト行居心カ勿漏+, 一音ノ録音,
抑音, 2 g g 音, 音帯ノ操動 (濁音) ト 録音下カ,
一端ニ行カ有音,

矢声子音, 純粹ノ噪音, 七, 八, S, 母,
この現象は子音の間にあり,

立地が結合して my name 7-333
: 之也 内也的 / / / 可い例でいい.

外延的観念

1. 空間観念, 二つに分ける

視空間 / / / 角空間 / / / 十リ.

A. 視空間 / / / トハ眼ヲ物ヲ見ル距離ノ方向,
長サ増カレバ.

角空間 / / / トハ眼ヲ物ヲ見ル距離ノ方向ヲ
物ノ位置, 長サ増カレバ.

2. 他 = 點空間 / / / トハ眼ノ位置ノ方向ノ長サ増カレバ
ハナシ, 仰角ハ一定ノ距離ノ方向ノ長サ増カレバ
カ, 仰角, 距離, 距離ノ方向ノ長サ増カレバ
= 距離ノ方向ノ長サ増カレバ.

距離空間 / / / トハ眼ノ位置ノ方向ノ長サ増カレバ,
皮膚, トハ眼ノ位置ノ方向ノ長サ増カレバ.

うしてモ, 距離ノ方向ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ
カ = 仰角ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ
其ノ長サ増カレバ.

三才 局標 (局所徴象) local sign トハ,

トハ, 之ハ局標ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ,
局標ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ.

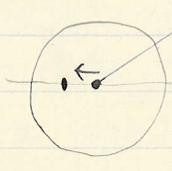
其ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ, 仰角ノ長サ増カレバ.

Kodak Color Control Patches

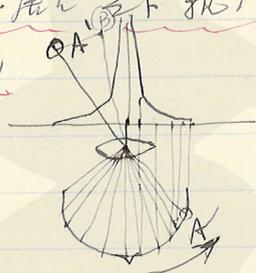
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

視覚情報、眼の網膜上に成る像の位置は、
 局所的な運動による視覚的運動によるもの
 相対的なもの、(半反射鏡、結合)

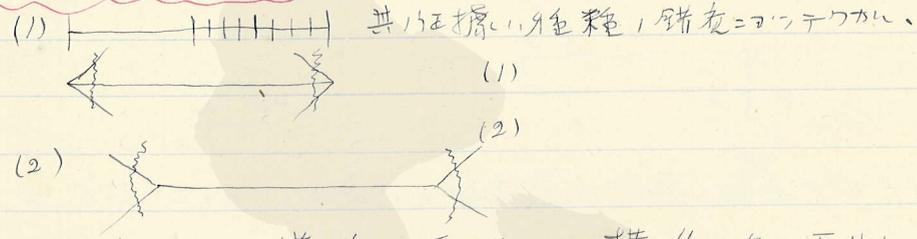


黄斑
 中央窩



筋肉の運動は、黄斑の位置をコントロールする作用

長さが二倍、両端の長さが二倍、眼の運動は長さが二倍、
 (これは極端な例、#2の再発の数化は眼の運動は長さが二倍、
 長さが二倍、運動量が大きくなる、長さの
 運動量は長さが二倍、



(3) 又縦線、横線、縦線、横線、長さ、横線、長さ、
 縦線、横線、長さ、横線、長さ、
 この理由を考えると、眼の横への運動は、上下、
 運動は、縦線、横線、縦線、横線、縦線、横線、

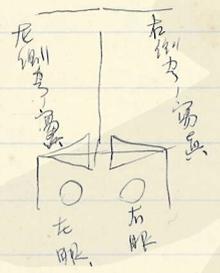
運動量が大きくなる、
 距離(距離)と、長さ(立体感)、生じる、運動感、
 網膜、映像、結合、両眼で見ると、
 片眼で見ると、共感、誤り、不正確、両眼で見ると、

Kodak Color Control Patches

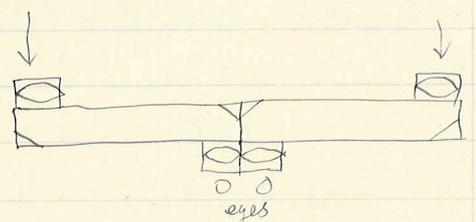
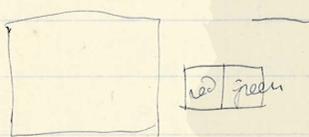
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

映像が二つあるから、実ハコ二つハ干かいつ居ルから、近距離者ニ
 力、即ち、短い距離=逆比の力スル。
 又、この物ヲ見ルニハ、視線ヲ一ツ=集メルヲナシ、眼ヲポイントニテ湯内、
 際張ヲスル。この際張(成)ハ、近距離ヲ見ルハ特著シ。
 この「成」ハ、一ツニテ遠近(成)ニカオスル。
 其ノ近接ハ、Stereoscope 立体鏡。



モト備前ノ法ハ、右ノ眼ヲ「後」カサトツテ変更ヲ成ス。
 左... green = 1/17カサテテコレ。 green
 眼鏡ニ見ルニシテ。



又、軍器ニモサレハ、距離ヲ測ル遠望鏡ハ、兩眼ノ距離ヲ大キクシテ
 見テ知ル。
 上述ノ如ク、兩眼ノ間ノ映像ノ重ヒ。
 此ノ現在、我々ガ遠近ヲ成スルニハ、コレガ、遠ヒニシテ知ルニシテハ、
元来、コレガ、生来ノ「テ」ナル「テ」ナルカ、遠シニシテ「テ」ナル
條件ガ成ルニシテ、再生的ニ遠近(成)ニカサテマツ。



其ノ「条件」一ツハ、一部分カサレテ「モ」カサレテ「テ」ナル。即
 P3ハ「テ」モ「カ」前=「テ」成スル。
 大キク「テ」ナル「テ」ナル、大キク「テ」ナル「テ」ナルニシテ、小キク「テ」ナル「テ」ナル



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

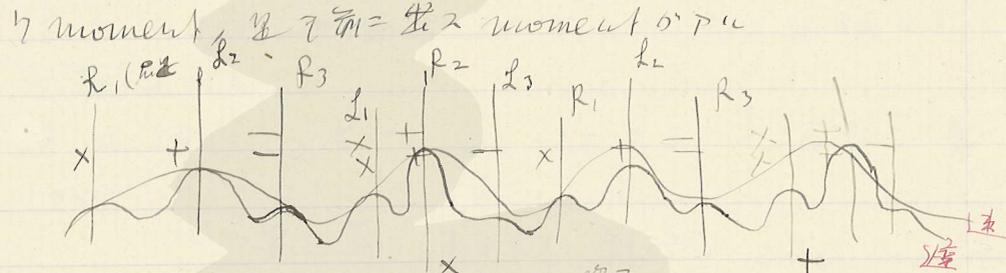
© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

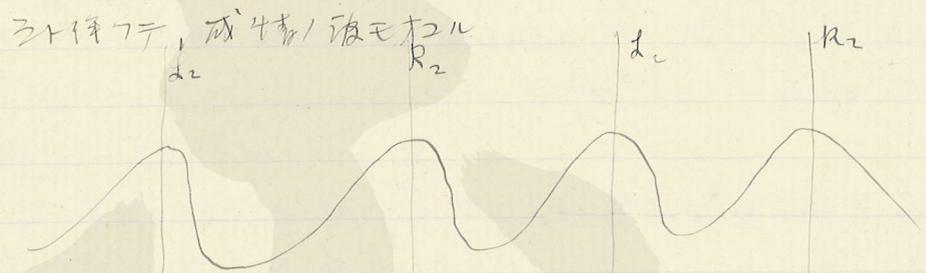
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

cm inches 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8

複雑な時間/位置の運動成分を記す。我々、規則的な
動、時間軸を作用の条件とし、中心の歩行/軌道を記す、
我々が運動の中心を記す。その中心の moment, 中心の



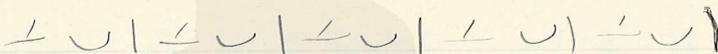
中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。中心の歩行/軌道は強弱の
差を記す。中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。
中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。



PP4, || U < U | U < U || U < U | U < U ||
中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。
(Fingley / Three Fisher / 19/10/10)
中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。
PP4 U < | U < | U < | U < |
中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。中心の歩行/軌道は強弱の差を記す。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210

如二形、星ヲ花カヲ表サセテ示ス、
モニモ 右ニ示ササレ本スト、新舊事トテ示サレ。



前ノ形ハ二形ノカニ基礎トシ、其ノ他ノ音楽舞蹈ニ
シテ基礎トシ、

又、二形ノ途ニシテ成シ、此ニ現在未來、成ニテ起サレ基
トシ。

第六節 辨別、鋭鈍 Discrimination.

第五節ニハシコトシ、外界ノ鋭鈍ニ関スルハ
外界ノ形見ニ一ツモ同シトシ、此ニ我ノ知覚トシテ
同一物ト見ルカナル、又異ナルモノト見ルコトカ分ルコト
也。其ノ差異ヲ過ル作用カ辨別トシ、

我ノ知覚ノ程度、鋭中鈍ニ辨別出来ルカ、成ルニ種類、人
ニ異ル。又、同一人ニシテ、conditionニテテ違フカ、此ニ一物ニ知人ノ
平均ノ値トシ得ル。

次ニ其ノ差異ヲ過ルカ、過ルシカノSA、我ノ知覚ノ外界ノ真
実性ニシテ正シク中ノテ居ルカト云フ。

前ニ述ビタルニ、種々ノ錯誤有リ、此ノ中ノ誤トシテ、
中ノテ中トシ得ル、知覚ノ名義、

記憶力、注意 知覚ノ御チヲ付カシ考ルニシテ、誤トシ、
記憶力、確力、不確力、ニ因リ内題トシ。

記憶力ハ其ノ中ニ比例シテ減退シテ行クカナル。此ノ一事、
種々式テ示シ、此ノ誤トシ、人ニテ異ル。

Kodak Color Control Patches

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

©2022 THAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

Inches
1 2 3 4 5 6 7 8
cm
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

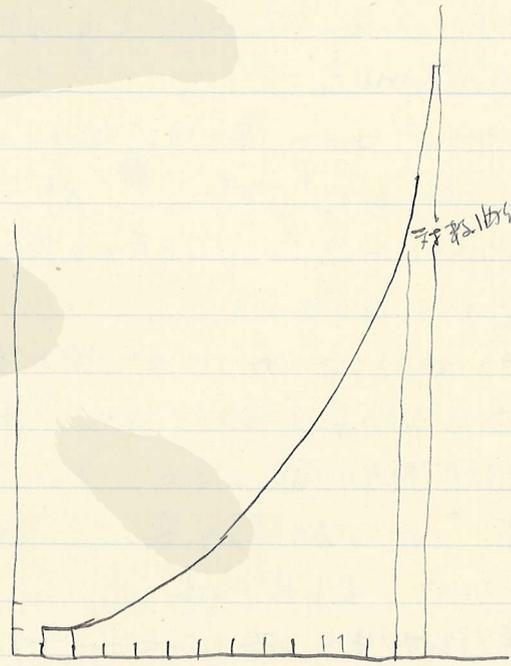
Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

R

共振曲线

S



現象

2) 閾値以下では、~~感覚~~ = 刺激に比例しない。

Steinbüchig, Weber が初行に、実験で、Fechner の心理学的上の公式を導いた。即ち、Weber's Law である。

但し刺激が弱すぎるとは通用しないから他の場合、 $R \sim \sqrt{I}$ となる。これは、 I が大きくなると、 R は I の平方根に比例する。

又、 R が I に比例する。刺激が、刺激頂から入ってくる。心理学的に弱い刺激は、 R が I に比例する。即ち初行に成るべき R は、 R_0 である。成るべき R は、 R_0 である。これは、

R_1	S_1	= カハワテ初行に成るべき
R_2	S_2	
R_3	S_3	

(但し刺激が $R_0 + R_1, R_1 + R_2$ (同一刺激) 同刺激が S_0, S_1 等、同一 R が成るべき、)

$$R_1 = R_0 + \Delta R = R_0 (1 + r)$$

$$R_2 = R_0 + \Delta R + \frac{\Delta R}{R_0} = R_0 (1 + r)^2 = R_0 (1 + r) (1 + r)$$

$$R_3 = R_0 (1 + r)^3 = R_1 (1 + r)$$

$$R_n = R_0 (1 + r)^n = R_{n-1} (1 + r)$$

- 1. 刺激が、成るべき数に比例する。成るべき数に比例する。
- 2. 刺激が、成るべき数に比例する。成るべき数に比例する。
- 3. 刺激が、成るべき数に比例する。成るべき数に比例する。

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

(色音草)

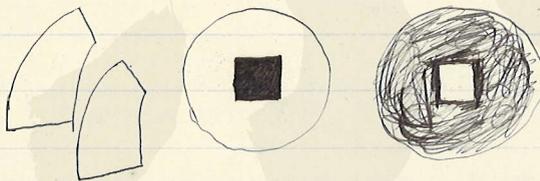
第七節 知覚 / 五石

如何の場合之同感比がオエルカ。上之十條件がアトト変内
果速カ、下之十同感比トシテト加ハカカカ、

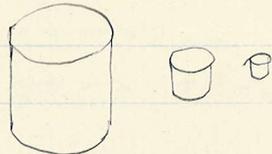
我ハ、知覚 觀念、外界カ、正接、刺激ニカサテ
ハナシ、モニ外界刺激トナリ同感セハナシ、我ニ對シ、類化、
混化等、作用ニヨリ、過去ノ經驗カ加ハル、之カ重要ト要
素トナリテ、ハナシノ際カ、絶ト絶ト別ト場
合。 ∴ 知覚 觀念ノ現在ノ外界ノ實際ノ状態ヲ決シ
テカケル。

過去ノ經驗ニテハ、構成ノ要素カ現在ニ
別トアルカ、ヨリ、ルニテハ條件ト結合スルカニヨリ、福利カ生
ズルカケル。 然ラハ、過去ノ經驗カ、了中カ、二最近ノ
條件トナリテ、ルカ、一般ニ、了中カ、ハナシ。

例ハ、物ノ長サヲ知覚スル條件、眼ノ運動ノ了中カ、ナリ。



白色の觀念ノ場子ニ



条件ハ一々、場 δ ニ依リテ異ハスベキナリ、
誤ヲ察見スルハ如何ナル方法ニ依リテカトシテ、如何ニ立場
カヲ見テテ當否ヲ定ム。

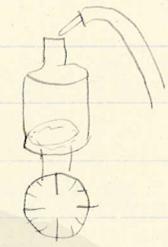
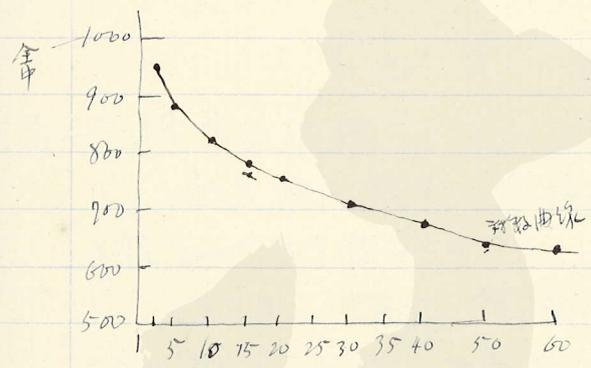
調査ノ名目ニ、根本ノ条件ヲ尋ネル

第八節 記憶ノ確度

再生觀念ニ依リテ記憶カ此キタシキ、テシテハ、音 δ ニ
 知ルニハ、実點ニ依リテナリトス、

実點ニ依リテ確カト信スルカ得ル。

音 δ ニ依リテ比較スル場合 δ ニ依リテ a...ニ依リテ b、又ハ c (他ノ音 δ ヲ
 前ノ音ト同ジク選ッカテハ、ニ依リテ別カ δ ニ依リテナリトス、
 < 別カ δ ヲ用ルカ、 其ノ減 δ 方 δ Curve δ ニ依リテ



聴覚ノ範囲内ノ音

ppx, xト聴覚曲線トナリ、何カノ曲線ノ比較ナリ、 δ トシテ、確度、
等比ノ比較ヲモテス、

又他ノ例ヲアゲテ見ルニ、物ヲ覺エサセル、(トキモ音 δ トシテ、
 他ノ要素カ入リテ来ナリカ) mpsatx
 gignoe

Kodak Color Control Patches

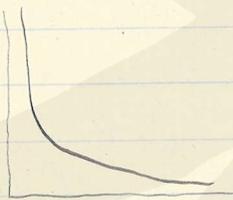
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

この期間における各々の進行度を示す。

時間	成 存	衰 却	時間	成 存	衰 却
20分	58.2%	41.8%	48分	27.8%	72.2%
1時	44.2%	55.8%	144分(6 ⁰)	25.4%	74.6%
8分	35.8%	64.2%	444分(11 ⁰)	21.1%	78.9%
24分	33.7%	66.3%			

これは半減期の Logarithmic Curve である。



第九章 観念の結合

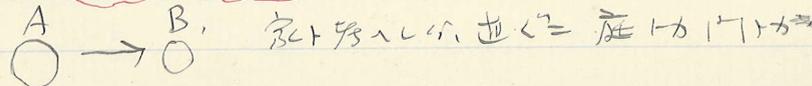
(其一) 聯想の結合

今迄の観念間の性質は、この下流の如き實際に起る。観念
 の結合が各々の結合に於けるに於ける。聯想の如き其下
 流、物ヲ考へる場合、想像スル場合、
 此の観念の結合は、^{1/2} = 2^{1/2} の得也。

1. 聯想的結合。
2. 統一的結合。

聯想的結合のアル観念とアル観念が結合するに於て、結合

の観念が意識せしむる場合、



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

海 → 船 等, 1 如 y.
過去 1 経験 = 不行, 所同的 = 力 究同的 = 力 相接近之
于 其 以 的 観念の 一ツが 数 = 浮へ, 他 之 上
1, 5 等 の 行 予 算 也. いろは, 九九.
三カ 所 想 中 概 念 毎 1 行 予 算 也.

3. 對比聯想. Associ. by Contrast.
Contr. Kontrastassoz.

善 → 悪, 白 → 黒, 等, 1 如 y.

互 互 = 對比 7 十 行 居 居 観 念 也. 一ツが 善 行 しい
他 之 上 信 也 以 行 居 居, いろは 1 2 九九.

聯 想 の 互 互 一 行 條 件 行 居 居 起 起 行 居 居. ∴ 互 互 又
聯 想 1 法 則 上 行 居 居 行 居. 互 互 行 居 居, 類 同 法 則, 類 同 律 等.
又 一 方 行 居 居 行 居 居.

類 同 聯 想 の 内 部 聯 想 即 ち, 全 體 的 聯 想 行 居 居.
物 加 = テル 以, 物 加 互 互 行 居 居 行 居 居. ∴ 一 人 一 人
加 = テル 以 行 居 居, 他 人 以 同 法 則 行 居 居 = 行 居 居
行 居 居 行 居 居. 全 體 的 = 規 律 行 居 居.

接近 的 聯 想 の 外 部 聯 想 行 居 居. 外 界 的, 個 別 的 時
同 的 = 接 近 行 居 居 行 居 居 行 居 居, 全 體 = 互 互 行 居 居
行 居 居 行 居 居.

対 比 聯 想 の 内 部, 外 部 兩 方 行 居 居, 類 同 聯
想 上 行 居 居 = 全 體 的 規 律 行 居 居. 他 以 行 居 居. 亦 = 行 居 居
行 居 居 行 居 居 行 居 居 行 居 居. 接 近 的 行 居 居 行 居 居.

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

感情、種子、先天的=遠くから、即ち、
心、遠くから、大抵、
果ての、
この、
この、
この、

柳樹(柳)

柳樹 = 一年一回が、
我が、
二十、

二、
か、
善、

龍、

机、

二、

川、

二、

二、

高、 川、

前、

二、

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

モトツツト 疑い,

神の考へた者個人ニフイテ違フ. 2007年職業/検査出来
 3ヶ月前ニテ共/人/過去/事跡. 2.10ニ於テ1-2ヲ発見
 出来ル. (Forehande diagnostik)

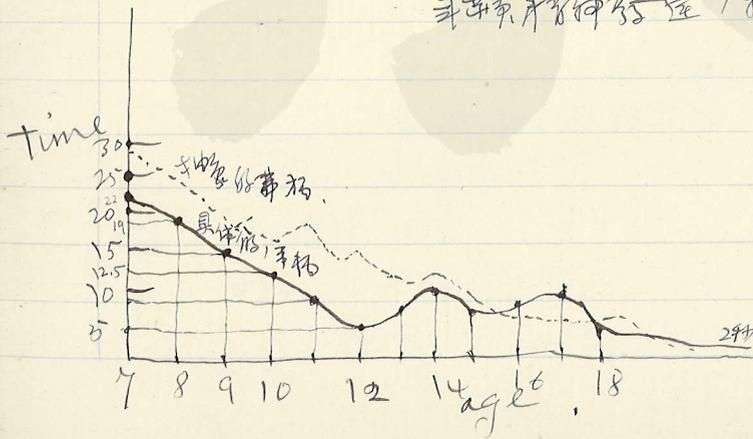
指ニ於テ用ツル. 犯罪/場合ヲ以テ. 先著述/言葉ニ行テ抑整
 1週間ヲ空テ行. 後. 物ニ犯罪ニ関スル言葉ヲ用ニ行
 其/通テ. 変化ヲ見. 其/速度カ少シカ. 3又4. 無罪ト
 考ヘテ可. 元注. 犯罪者/中. 速度カ遅シカ. 1カ番出.
 物ニ速シカトモル. (2) 1カ番出. 1カ番出トモル. 1カ番出.
 1カ番出)

21 实例ニテ Jung, 病院/看護婦/盗難事件,

	A?	B	C
無用	10 10	11 12	12 11
臨	16 19	13 9	15 12
遅	10 5	11 7	13 7

子供. 場合/人. 精神/状態ニテ十人程度.

年輪/精神/発達/程度.



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

聊想の内容

トシノ類言カ聊想トテ起テタルカ。

ニ=南ニル者モイ研究ハ Neub-Rosanoff, 研究テタル
ニハ。先アリクノ言葉百ヲ選ブ。(机, 椅子, 音楽, 山,
家, 森, 塔) ニ=行ニテ聊想ヲサセル。机トイヘン, 椅子
トカ言イカクノ人モ机カ大仰カ。椅子ト云フ。

机 椅子 = 六七。醒イ 九。

椅子トイハ。遠バシク千人ノ人ニ行シテ行クヲ、カモ、色白ノ
種類ノ人ヲ選ニシ。

暗イ 明イ 五五〇。夜 一三〇。昼 七。

以下カノ如ク統計ヲトワテ。

椅子ノ机=行ニ 267ノ人数。明イノ暗イ=夜ニ 550ノ人数。
機ト椅子ト取ルト定テ。

次ニコノ人数ヲ基礎トシテ他人ニ以上ノ言葉ヲ与ヘテ聊想サ
セル。聊想シテモ1ヲ人数ヲ異ルニシ。カノ行生々最良

椅子	267.	平均ノ値ノ大小ノ共ノ人ノ心ノ動カ	<u>Normal</u>
近	7	abilityヲアハス。	値トカ人ノ平均ト人ノ極
	3	健ト人、他ノ小ト人、天才ノ人、犯罪	者、低能、精神病者
	370	適合シ。	アハニコトノ事ト

此等ノ聊想中、人数ノ0ト4ノ人ノ共通ノ聊想トシテ。

又0ト1ノ人ノ旧人ノ聊想トシテ。

カノ行。共通ノ聊想ト個人ノ聊想トノ数ノ別ト理テ、共通ノ聊想

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

第十節. 概念 / 結合 其二.

統覚的結合.

統覚的結合、联想的結合 = 対して、一概念が亦へるし其意識的関係ヲドワテ他ノ概念ヲ構成スルコトヲイフ。

例へば、想像作用 / 如し、

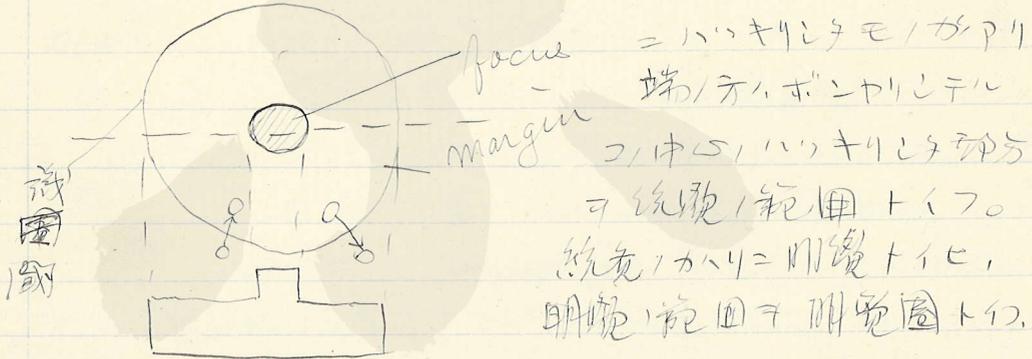
コレヲ何故 = 統覚的トイフカ。

統覚 トハ、日常用フル注意トイフ言葉、= 非常ニ入スル。

注意聯シテハ状態トイフ^{以上}の^{以下}の^{以上}、其、事柄^{即チ}ノ意識的^{内容}がハッキリ意識サレタルヲイフ。注意^{ター}ツ = 何レノカ、他ニ転ズルトハ、ハッキリ意識サレタ事柄ガカハル。

例へば、講義ヲ聞ケル中ニモ、暑イ成ル虫ノ声、廊下ヲ歩く足音モ聞エルカ、注意ノ^{ター}ツ、又ハッキリ意識サレタル。

コレ状態ヲ同示シテ見ルト、目ヲ見タ場合ト同シク、中心



ニシテ、明瞭圏ノ内各、常ニカハリ、今迄圏外ニアツタモノカ入ツテ来ルヲ統覚スルコトイフ。

統覚ノ範囲ノ大キサガカハル。即チ、種ノコトカ己ノ内ニ入

Kodak Color Control Patches

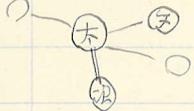
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

1. 行方への働きがアハ、 \therefore 之を比較作用アハ、又教ヲ考へル場子、
コニシテ作用ハ互ニ表ヲナシ關係作用トイフ所ニ比較作用アリ。又比較作
用カナシハ關係作用ニ表ナシ。トコニ一致系カアリ、トコニ一致カ
アル場子ナシハ關係作用ト起ラシ。

2. 複合的復作用 簡單純作用、複合的モノ、

1. 複合作用 關係作用カイノモノニ依リ直サレテ複雑トナラシモノ、

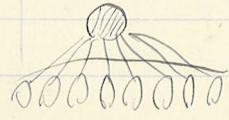


例として、アル概念カ意味中ニハツテリテ入ラシクナリ、

例ハ、親數ノ長サトシテ長サトナリト

スル、コレニ親數ノ長サトシテ長サトナリト、
テハ、^{兄弟}兄弟ノ關係ヲ復原スル、弟ノ次郎トシテ長サト
ナリ、次郎トシテ長サトナリト、次郎ノ姉妹トシテ長サト
ナリ、コレノ内、再シ兄弟トシテ關係ヲ復原スル、
カク同様、五郎、トシテ關係カナリカサレテ、一ツノ係
合カ
概念 例ハ、兄弟トシテ概念カアリ、コレ、^{兄弟}因リ、^{係合}代
表ニ包含スル概念アハ、カニ概念ヲ得ニ 概念トナリ。
(Concept, Begriff) 例ハ、多數ノ日本人ヲ考ヘテ一ツノ日本人トシテ
概念ヲ生ズル、之ハ、^{兄弟}律儀トナリ、トシテ、^{兄弟}律儀トシテ概念カ
生ラシ、^{兄弟}律儀トシテ概念カ生ズル、カク概念カ大
小カアリ、大キクナリトシテ概念カ稀薄トナリ、
カク概念カ、個々ノ概念カ代表シテ、^{兄弟}律儀トシテ概念カ
生ラシ、^{兄弟}律儀トシテ概念カ一ツノ代表カサレシメ、
代表カ

三角形



Kodak Color Control Patches

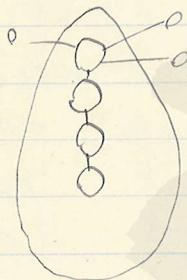
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

線形に緑色に染め

□、分解作用、その比較作用、複合的要素、テール、

素、成生、順序可変フルニ、一、^大分解作用可変フルニ、二、二、内部の



層への移行初等ニ、全体トシテトシ

モトカハワカワテルカ、一、二、内部の

ワカサゲニシテトシ、二、内部の

内部ト一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

テアル。

「秋」トイフモノヲ作ルル先ハ「秋」ハ多量トイフ言葉

カハワカサゲニシテトシ、其ニシテ「秋」ハ多量トイフ言葉

トイフモノカハワカサゲニシテトシ、其ニシテ「秋」ハ多量トイフ言葉

カク比較作用カ何カモ行ケルテ一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

線形ト分解、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

テアル。分解作用ヲ行フニ、先ハ「秋」ハ多量トイフ言葉

三、四、五、六、七、八、九、十、

線形作用カ、三、四、五、六、七、八、九、十、

分解作用、分解作用、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

思考者ト想像ナリ、思考 = 理解

Thinking, Denken (Minderstand Verstand)

Imagination (Phantasie)

二、三、四、五、六、七、八、九、十、

思考作用、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

カ規則的トイフ所謂 = 方法 Dual Division (Zweigliederung)

= 行フコト、第一 = 二、三、四、五、六、七、八、九、十、

Kodak Color Control Patches

Red

Magenta

White

3/Color

Black

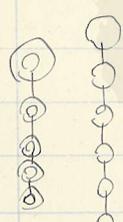
© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

概念 / 結合の 柳巷のト洗髪のト = 分り合、コニニウーフモテ
 前者如此、材料トヒ根本トヒ、後者がニ加工ヲスルニテアル
 一般ニ概念 / 結合ヲ概念概スルニヒテ非常ニ類似シテモテアル、
 P₁

事實上、思考作用ト想像作用トト事複雑ニトモテアラス
 柳巷の結合ト / 間ニハ大分距離カアル、モトモト公衆ト人間
 兒童人又ハ子供、思考、想像作用ヲ見ルニ、柳巷の結合ト /
 関係カハハキリスル。而シテ言葉者ニ似ルニ各モハハキリ致シ
 中ノ作用カハカ、之カニハ子供 / 言葉ト大人 / 言葉ト片言テアルカ
 子、子供自身ノ致シ作用ハハキリカ又、ニ自ラシ、文明世界
 ト没交渉ノ際ト士人、言葉、可見ルカ最モ巧、カハ士人
 ニハ母ニ見エルニ、真^正親的モテアラス又言葉まカトイハル
 以テ用、己別カトイ、ニテ組合シテアル意味ヲアラスニ、其
 シカ用、前ニアラスニ再ヒハル。例ニハナケルトイフ言葉
 子モ彼等ハ 布⁷ナケルトイセアラス、又アハルニヒルアハル
 私ノ家 = 私モウ家 西 = 日入ル所 石華 = 石ノカトカ
 735 = テアラフ



カハハ作用モ又洗髪作用ヲアル。
 カクシテニカ関係作用ニシテ

又其ノ綜合作用カ全クハ、規則正シ、物理的
 的トモ等トスル、

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

単位を定むるに注意。

最上階の方法は「計算法」~~即ち~~ 階層又「計算」せし、
00000 一定数の階層を一時間中20以上
00000 出来るか、その回数ハクハ出たか、
+00000

「インベリ」計算能力の大小がわかる

次に「林字法」：無意味文字の羅列の中からアル
字を探せし。

アイキハキ

一字を探せし法、一字林字法、

キ...キ

更に一字を探せし法を用せし。

「インベリ」計算能力(又ハ免負)検査法。

「林字法」：条件が与へられた場合、その中で似た、類似等、
条件。

検出システム、両法、試験の方法に注意、その中で、

①

②

甲乙の間に関係がある字を与へ、

③

X

次に両方の言葉が与へられた時に、

その間の関係の有る言葉。

「換置法」(完成法) 一字を切り、その位置を
へ、その元形を出せし法、その系統、その式。

「完成法」：簡易な形式に於て、その位置を
その元形を出せし法、その系統、その式。

此外に記憶力増進法、想像検査

記憶法：他名籍を引くに於て、その能力を、その言葉、

そのハ、非常な記憶能力の大小がわかる。

三つに分法全体 = 7行見出し、~~数~~ 知能的能力、全71分面が
分れる。ナル。

知能検査 Intelligence Test

如何にして三つ全体、検査の目的作業、能力を73.1%、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、

個人 = 71分面、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、

又一人一人 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、

又、検査 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、
又、検査 = コツテトクを化スルカ、

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

第三章 感情 ~~Feeling~~ Influence

Feeling (Affection): Gefühl

感情は外界からの刺激が感情を起す。其の強弱は刺激の強弱に依る。

我々の感情を起すものは、外界に於ける物理的現象に依る。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。

快感は、外界の物理的現象に依る。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。

第一節 簡單感情 Simple Feeling Einfaches Gefühl

感情は、外界の物理的現象に依る。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。

快感、不快、不快。Pleasant Unpleasant 等。不快は、外界の物理的現象に依る。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。

又快感、不快、不快。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。

單独の快感は、外界の物理的現象に依る。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。即ち外界の物理的現象は、我々の感情を起す。

Kodak Color Control Patches

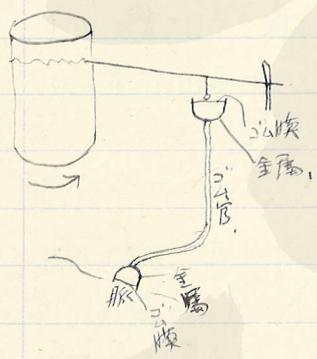
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

第=節 感情と生理的变化

生理的变化(起心)、感情、場合々々、感情、場合々々
 各=最も著シ。其中、痛痒 + モイヲ考フル = 顔色カ
 赤クナリ、青クナル、血液循環 = 变化ヲ生シ。
 又、脈 = 变化カ起リ、呼吸運動 = モ变化カ起ル、
 又身体カフルヘニコトモナリ、
 コノ内テ、脈 = 知リ之ヲ計量スルニ得ル、脈搏
呼吸 ナリ。此ノ内感情变化ノ相ツキ、脈 呼吸
 变化ノ計量スルニ得ル、脈搏 = 生理的变化、呼吸
 係カナル、呼吸 ナリ。

脈ノ計量

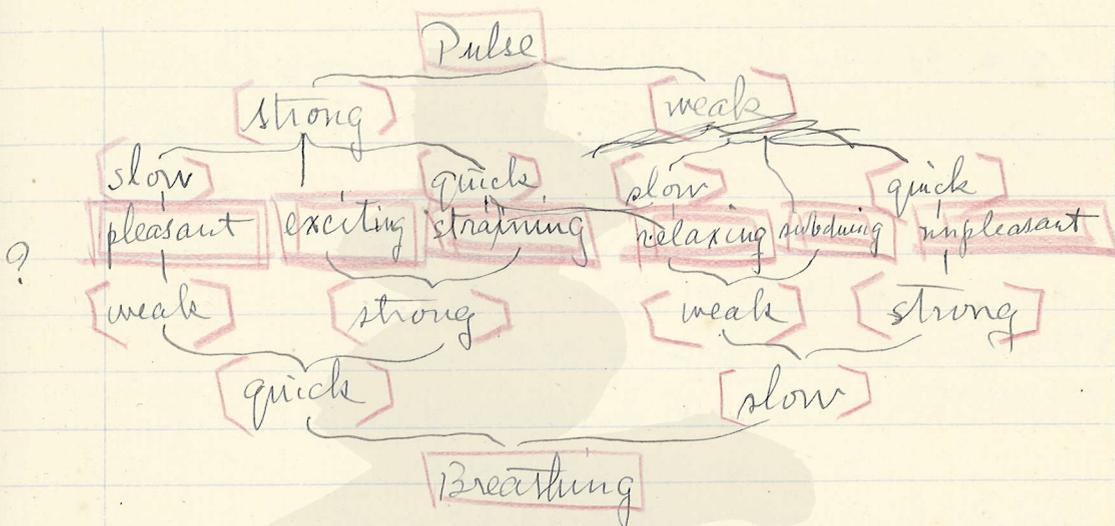


呼吸ノ計量 两端密閉ノ管ヲ用ニテ、呼吸ニ
 圧力ナリ、脈 = 計量スル、
 カル実験ノ結果、感情 = 变化カ起ル生理的变化カ
 ナリ、脈 = 規則的ナリ、
 コレヲ示スルニ得ル、
 (Winnick カガ)

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



カハ規則的変化→4, 成4者/三才の像。一更確々325,
 逆=我々が身体的/状態ヲエ如何カハナ, 共ニ=律ヲ
 成情が起コテケル。

三/他=王, 筋力 / 力・筋・心・握力, 強井 = 2の成情,
 変化カハカハ。即チ, pleasant, straining / 井=1,
strong, unplea, relaxing, 井=2 筋 weak + 心
 カハ変化以外=身体内, 内臓=筋以変化, 起ルコ
 トカハカハ。 (コレ=國スの研究ヲ主トシテ行フノハ,
 Cannon) 情 = 恐怖, 憤怒, 苦悶, 心配 情
 井=1 固シ限ナ形/筋以変化カオエ。其第一=消化
 器, 運動カハナ, 筋後, 方丈カハナリ, 血液ハ海
此器内臓カヲ至テ頭ト手足ヘ行フ,

コレニ、色ハ意味カアル。即チ、其場所ニ至テ身体ノ部分
 = 血液カ行フテ共處ノ効ヲ盛ニスル。

Kodak Color Control Patches

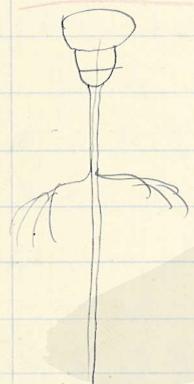
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

消化の筋 = 1/4

カク中名 = 分けてやる活動が起る、従って後腹1分体の
筋 = 1/4、呼吸作用、^{消化}汗作用盛 = 1/4。

カク変化の何 = コリテ、筋の起る力?
古来の交感神経 / 反射的働キを考へて本々、



交感神経 (内臓に到る神経) の刺激が其
3. 1. 1. 脊髄より延髄定行キ也 = 運動神経
= 伴ハルカ、意識が供ハテ、反射作用アリ。
消化作用 = 1/4。

併に2) 神経の内臓 = 如何に働カ、筋の後
明の生来 + カウ。

心 = 内分泌 = 腎臓の腺 = 1/4、交感神経

作用 = 1/4 ともイテ、内分泌 = 後明の如何に働カ、
分泌作用 / 生理的作用 / 心 = 1/4 ともイテ、
筋の神経 (運動) (分泌) が起る、交感神経 = 1/4

副腎 (腺) とも内分泌 = 腎臓の腺 = 1/4

3) 血管 = 入ル内臓血管を収縮 = 又、心臓 = 1/4 作用

干ハル、又、消化管の働キ止ル、肺 = 入ル、血肉を刺傷 =

呼吸運動の筋 = 1/4、心臓 = 1/4 + 1/4、心臓の血液が肝臓

= 入ル糖質を分泌サス、即ち、消化作用が1/4、
1/4、消化管の働キ止ル、即ち、働キ止ル、
又、1/4 + 1/4 = 血液 = 1/4、即ち、1/4、

交感神経が頭部、内分泌 = 1/4、即ち、1/4、

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Red

Magenta

White

3/Color

Black

詹姆斯の生理学的理論
(我々の恐怖、憤怒や感情も、相互に因果関係がある)

これは固執の成り立ちの問題で、
感情の元来主観的、成り立ち、物に依り、自分自身に力
が加わる。これこそが白紙の論議。

James-Lange theory of emotion が起つた。即ち
元来感情の主観的要素へより、感情は此の種の行
動の身体変化が起るとして、これが原因で、
感情は主観的要素に刺激が与えられた
後に起ると、先ず身体変化が起り、これが原因で、
運動感覚、変化、成り立ち、これ成り立ちが起る
から、感情は起る。つまり、感情は成り立ち
の一種である。

Jamesは「我々の腹が立つが拳を握りつた、これが原因で、
腹が立つ。これは拳を握るが腹が立つ。これは原因で、腹が立つ
から、腹が立つ。

其後、多くの人が、この理論は、原因と結果を逆にして、
結果が原因である。

其の内、Cannon, 実験 = 200.
感情は起る = 身体変化の種で、成り立ちが起る =
成り立ちの意識の種で、成り立ちが起る = 成り立ち
の種である。

実験的
検証

其意は「大抵、原因と結果を逆にして、
結果が原因である。種の刺激が与えられた
色々の感情は、原因と結果の種である。

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

1. 状态感情, Subjective feeling (Zustandsgefühl)
 2. 对象感情, Objective feeling (Gegenstandsgefühl)
 3. 關係感情, relational f., (Relationsgefühl)
1. 状态感情: 感情の筋/状態, 即ち, 筋/意識, 身体, 状態 = 即ち 生じた感情.

例ハハ, 熱心 = 讀書^{トカ}ニル^{トカ} 流动感情 + 熱心,

又 安心 感情 = 安心, 熱中 = 熱心 感情,

其ハ他, 一般感情: 筋/身体, 状態如何 = 即ち 至²:

例ハハ, 捲き = 感情,

2. 对象感情: 対象の性質, 状態如何 = 即ち 至² 感情,

例ハハ, 赤ト青トマツ^トニ^トト, 配合カ^トハ^ト行^ト成^ト情^トカ^ト起^ト

リ, 赤ト相立^トハ^ト成^ト情^トカ^ト起^トル, 対象^ト成^ト情^トカ^ト起^トル,

我ハ^ト美^ト的^ト成^ト情^トカ^ト起^トル, 相手^ト比^ト美^トカ^ト起^トル, 即ち 美^ト的^ト成^ト情^トカ^ト起^トル,

トイハルニ, 元来, 视觉ト聴覚ハ, 普通ニ^ト像^ト成^ト情^トカ^ト起^トル

ワケルカ: 她^ト成^ト情^トカ^ト起^トル 状态^ト成^ト情^トカ^ト起^トル, (即ち, 津和^ト成^ト情^トカ^ト起^トル

ヲ刺激^トカ^ト起^トル, 有^ト限^ト成^ト情^トカ^ト起^トル, 運動^ト成^ト情^トカ^ト起^トル)

(视觉^ト成^ト情^トカ^ト起^トル = 即ち 有^ト限^ト成^ト情^トカ^ト起^トル = 变化^ト起^トル = 即ち 即^ト成^ト情^トカ^ト起^トル)

即ち, 视觉, 聴覚^トニ^ト静^ト観^ト性^トカ^ト起^トル, コ^ト静^ト観^ト性^トカ^ト起^トル

カ^ト凡^トテ^ト美^ト的^ト感情^トヲ^ト物^ト體^トト^ト打^ト算^ト的^ト, 論^ト理^ト的^ト, 倫^ト理^ト的^ト

ノ^ト感情^トト^ト区^ト別^トカ^ト起^トル, 即ち = 自分^トカ^ト關係^トカ^ト起^トル 静^ト観^ト性^トカ^ト起^トル

ト^ト打^ト算^ト的^ト, 美^ト的^ト感情^トト^ト区^ト別^トカ^ト起^トル,

小^ト我^トハ^ト整^ト頓^ト的^トニ^ト视觉^トト^ト聴^ト覚^トニ^ト關^ト係^トカ^ト起^トル = 即ち 即^ト成^ト情^トカ^ト起^トル,

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

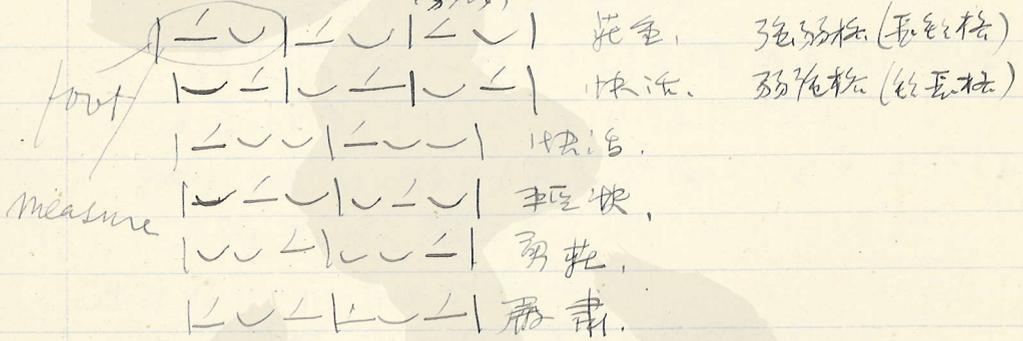
© Kodak, 2007 TM: Kodak

其1 理由ト云フ。自然物の形上下ニ割字ニ分レテハ、
 又、眼ノ運動ニ依テ上ノ行ニハ困難ヲ感ス。成
 老幼ニハ又十分相違ト見ルル外、毎行トシテハ、
 又類形ノ形ノ成テ起ス。

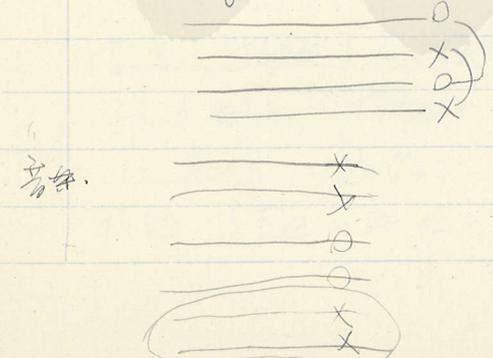
五重ノ塔、人間ノ身、 二階ノ毛、少シク、其化
 ニテハ十分相違ト見ルル外、
 行、筋条ニモアル。

之ハ形ノ三ツノ者ニテハ行ニ同シテアル。
 木ノ根ノ上ノ葉ノ者、唯。

一足ノ比例ニテハ、^{3/4}筋条ノ力ハハルル物ノ形ノ者ニテハ、



二階ノ毛ニ用テモ、^{1/2}筋条ノ力ハハルル物ノ形ノ者ニテハ、
 筋条、4 feet 1 line



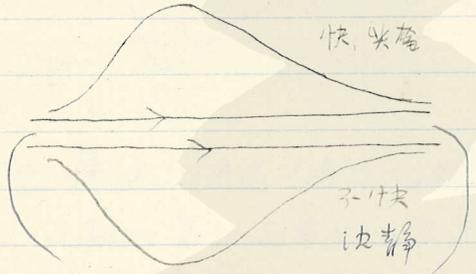
Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

二、共/徑進、形テ區別スルヲ示
普通四種概テ示ル。

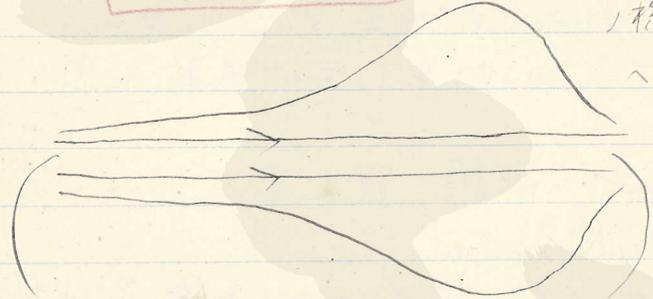
1. 急進的形式

例ハ、 $\sigma = \sigma_0 \frac{v}{c}$ 等ハ急進的形式トシテ
場、 σ 等ハ急進的形式トシテ



2. 漸進的形式

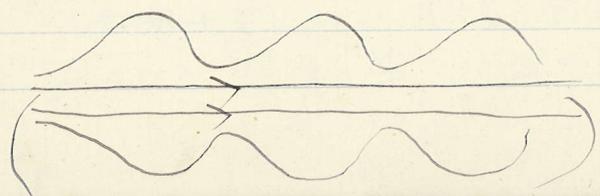
急進的形式ヲ急進的形式
ノ形トシテ、急進的形式
ハ一段ハ急進的形式トシテ



概テ云ハ、急進的形式ハ外部カシテ急進的形式トシテ
中起ル、漸進的形式ハ内部テ急進的形式トシテ中起ル
ル。急進的形式(1)トシテ、漸進的形式(2)トシテ、

3. 漸進的形式

(1) 漸進的形式トシテ急進的形式トシテ
(2) 漸進的形式トシテ急進的形式トシテ



急進的形式カ急進的形式
急進的形式カ急進的形式

順念=ナワテル、

逆戦が中心トナワテルト 逆歩的デ、現在 未来 = ナワテテ =
ナワテル

元来、ナワテル = ナワテ行乃スル場合、ナワテル + 心 = ハ 逆去 /
心 動カシテ 未来ト 感情 心 係ワテテ ナワテル = 本 未来ト 心 ナワテル、
逆去 = 逆去 / 逆去 = 順念トナワテル。

我々ノ 心ノ 復 心トナワテル、由来ヲ考フル = (一 感情)

現在、逆戦 国 = ナワテル、ナワテルナワテルナワテル、逆戦 逆去 /
不 逆去トナワテル = 逆去トナワテル、逆去トナワテル。

反古 = 逆戦 / 逆戦ハ 現在、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、
ナワテル、又 未来トナワテル

ナワテル、感情ノ 逆 順念ノ 常 = 逆去トナワテル、ナワテル =

元来 順念ノ 動作ハ 逆去トナワテル、感情ノ 要素トナワテル。

種口、社会 逆去、古、新 逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

至ハ 一般人、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

即チ、感情ノ 逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

禁酒ノ 如キモナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

知シテ、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

油 = 逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

ナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

モナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

佛教ノ 日本 = 逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

大ナル 佛教ノ 容易 = 逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、逆去トナワテル、

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

第四章 意志 Will (Wille)

第一節 内部意志作用, internal volitional process (Willensvorgang)

意志の考へに、精神/變化及び外部の動作(=)を分けて考へ、内部意志作用 外部意志動作

意志の連続性や成り立ち比較して

達成は之を分解して、純粹成就として

成り立ちの分解より、やはり、順序成り立ち

意志=意志作用を分析して見れば、固有名詞、動詞、他動詞

成就と簡單成り立ち、物=成り立ち要素が連続的に存在して

一方向に作用し、其中=成就の要素がいつまでか、其後、

その情緒が非常に強くなる、其(完結)、情緒/場合は

成り立ち、流し=一方向に作用し、観念の方向性より成り立ち

とて、本質的矢張り、意志の観念が力に可なり

要素と其中のハイテクル外、

第一、最初、内部意志の流し、情緒/流しとて、其の終り

情緒と意志の初に於て作用して、其の終り、其の終り

其の終り、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り

情緒作用=其の終り、遂=其の終り、其の終り、其の終り

又して、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り

観念は其の終り、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り

其の終り、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り

其の終り、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り

其の終り、其の終り、其の終り、其の終り、其の終り

情緒/意志

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

210 200 190 180 170 160 150 140 130 120 110 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0

Kodak Color Control Patches

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

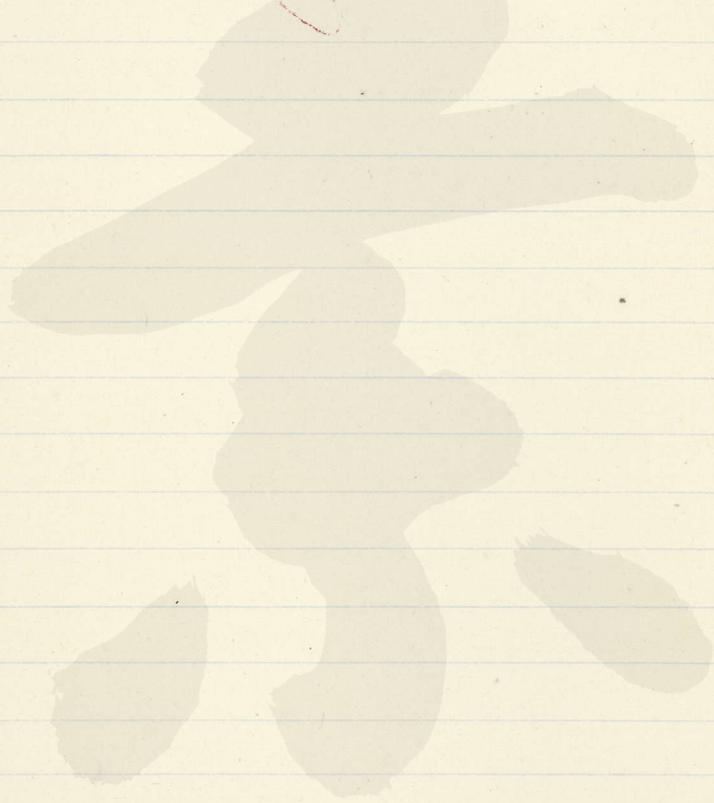
3/Color

Black

cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 8
Inches 1 2 3 4 5 6 7

© Kodak, 2007 TM: Kodak

括弧に記す 動機 Motive として、動機 として記述する
満ち、情が起る等々、動機 / 原理として
が意志 / 特徴として記述。 (動機満ち、情が起る等々、動機
情が起る等々として記述。 (動機として記述する等々として記述))



0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210